5. 小学校教諭二種免許状

小学校教諭二種免許状を得るためには、卒業に必要な単位数を修得するほか、次の授業科目の単位を修得しなければなりません。

基礎資格	卒業に必要な最低単位数 124 単位以上 (うち、日本国憲法 2 単位、健康スポーツ科学、フィットネス・スポーツ、ウェルネス・スポーツの中から 2 単位を含む)		
教科及び教科の指導法に関する科目	法令要件	16 単位以上	本学要件 17 単位以上修得
教育の基礎的理解に関する科目	法令要件	6 単位以上	本学要件 10 単位必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	法令要件	6 単位以上	本学要件 11 単位必修
教育実践に関する科目	法令要件	7 単位以上	本学要件 7 単位以上修得
大学が独自に設定する科目	法令要件	2 単位以上	本学要件 「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 2 単位以上を修得
計	法令要件	37 単位以上	本学要件 47 単位以上

●小学校教諭二種免許状（必修科目）

免許法施行規則に定める科目区分等		本学授業科目【単位数】		
教科及び教科の指導法に関する科目	専ら教科に関する事項	国語（書写を含む。）	●小学校国語【1 単位】	
		算数	●小学校算数【1 単位】	
		理科	●小学校理科【1 単位】	
		音楽	●小学校音楽【1 単位】	
		家庭	●小学校家庭【1 単位】	
		体育	●小学校体育【1 単位】	
		外国語	●小学校英語【1 単位】	
	教科に関する専門的事項を 1 以上の科目について修得		計 7 単位必修	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		●小学校国語科指導法【1 単位】	
			●小学校社会科指導法【1 単位】	
		●小学校算数科指導法【1 単位】		
		●小学校理科指導法【1 単位】		
		●小学校生活科指導法【1 単位】		
		●小学校音楽科指導法【1 単位】		
		●小学校図画工作科指導法【1 単位】		
		●小学校家庭科指導法【1 単位】		
		●小学校体育科指導法【1 単位】		
		●小学校英語科指導法【1 単位】		
16 単位以上修得		計 10 単位必修		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	●教育基礎論【2 単位】		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	●教職論【2 単位】		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	●教育制度論【2 単位】		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	●教育心理学【2 単位】		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	●特別の支援を要する児童・生徒の理解【1 単位】		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	●教育課程論【1 単位】		
	6 単位以上修得	計 10 単位必修		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	●道徳教育指導論【2 単位】		
	総合的な学習の時間の指導法	●総合的な学習の時間の指導法【1 単位】		
	特別活動の指導法	●特別活動論【1 単位】		
	教育の方法及び技術	●教育方法・技術論【1 単位】		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	●情報通信技術の活用【1 単位】		
	生徒指導の理論及び方法	●生徒指導論【2 単位】		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	●教育相談【2 単位】		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	●進路指導論【1 単位】		
6 単位以上修得	計 11 単位必修			
教育実践に関する科目	教育実習	●教育実習事前事後指導【1 単位】 ●教育実習（小）【4 単位】		
	教職実践演習	●教職実践演習（小・中・高）【2 単位】		
	7 単位以上修得	計 7 単位必修		
大学が独自に設定する科目	2 単位以上修得	○生涯学習論【2 単位】 「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 2 単位以上を修得		

※●印科目は必修科目、○印科目は選択科目を示す。